

## vfosterにご入会ください。

vfosterは、精神障害者に働く機会を提供して雇用現場で社会生活の訓練を引き受けていた経営者の団体です。前身含めて約30年の活動経験を基に、地域の企業実践と行政、福祉、医療の橋渡しを行い、働く意欲を持つ精神障害者をもとより、皆が働きやすい職場づくりを目指したメンタルケアの枠組み作りに取り組んでいます。

会員区分	会費（年額）
個人会員／個人賛助会員	5,000円（当事者は半額）
団体会員	
A（従業員301名以上）	100,000円
B（従業員201～300名）	60,000円
C（従業員51～200名）	40,000円
D（従業員50名以下）	20,000円
団体賛助会員 1口から	1口 20,000円

## 入会申込書

NPO法人 全国精神保健職親会 御中

私は貴会に入会したく、以下の内容にて申し込みます。

会員申込日： 年 月 日

会員区分 (該当する区分に○印)	個人会員 団体会員 団体賛助会員	個人賛助会員 (従業員数 名)	<input type="checkbox"/> 当事者(該当者は✓)
団体名 (個人／個人賛助会員は氏名)			
担当部署名 (団体／団体賛助会員)			
代表者名 (団体／団体賛助会員)			
担当者名 (団体／団体賛助会員)			
住所	〒		
TEL		FAX	
e-mail			
当会を知ったきっかけ 入会希望の動機など			
当会の活動で 期待すること			

企業、福祉、医療、行政  
それぞれの取り組みの橋渡し  
地域の取り組みを全国につなぐ



FAX:06-6307-1313 または メール:info@vfoster.org

☎ 問合せ:06-6307-1616 (NPO法人全国精神保健職親会 担当:三原)

# vfoster (バイフォスター) とは？



## ～ 精神障害者の就労支援に取り組む経営者の集まり～

精神障害者社会適応訓練事業に協力して当事者の方たちを職場に受け入れてきた小規模な民間企業（職親企業）を中心とする団体。働く意欲と能力があるにも関わらず就労できない精神障害者の現状を少しでも前進させるために、全国組織を結成し、研修会を開催するなどの活動を行ってきた。平成17年3月に法人化。以後、精神障害者家族会連合会や当事者、特例子会社なども加入している。

## 団体概要

名称	NPO法人 全国精神保健職親会（略称：vfoster）
所在地	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-4 新大阪高光ビル 801 JSN 地域・企業連携事業部 内
代表者	中川 均
TEL	06-6307-1616
e-mail	info@vfoster.org
web サイト	<a href="https://vfoster.org">https://vfoster.org</a>



## 設立目的

社会復帰・自立・社会参加に努力している精神障害者に対して、社会適応訓練、職場適応訓練、職業訓練、職業能力開発訓練等の諸事業並びに一般就業・雇用に関わる事業の推進をはかり、精神障害者の安心・安定した地域生活を支援し、ノーマライゼーション社会の構築並びに社会福祉の進展に寄与することを目的とする。

## 事業

- 精神障害者の就労支援および雇用に関わる事業所、関係機関、当事者の全国的ネットワークづくり
- 精神障害者の就労促進をはかるための調査研究、研修事業
- 精神障害者の就労・雇用の促進に関する広報・啓発事業
- 精神障害者や支援事業所への就労・雇用に関する相談および支援事業
- 精神障害者の就労・雇用の促進を図るための政策提言および要望活動  
その他の事業

## 設立の経緯

昭和63（1988）年、精神障害者社会適応訓練事業をはじめ精神障害者の就労支援に貢献するため、任意団体「全国精神保健職親会連合会」として本会の前身母体が発足。精神障害者の就労・雇用が緊急課題に浮上する社会事情の中、平成17（2005）年3月4日に法人を設立し活動を開始。

## 活動内容

vfoster では、おもに以下の活動を行っています。

### 1. 精神・発達障害などで働きづらさを抱える方の就労や雇用についての相談支援活動



#### ● クラウド型日報システム「SPIS」のサービス提供

SPIS は、精神・発達障害をはじめメンタルケアが必要な方の利用を想定したクラウド型の日報システムです。vfoster は SPIS のサービス提供窓口として、システムの導入や運営についてさまざまなサポートを行っています。

#### ● 企業実践アドバイザーチーム

vfoster では、会員・賛助会員向けのサポートとして、就労支援や雇用の現場での困りごとに対する助言や研修等を行うための「企業実践アドバイザーチーム」を設けました。アドバイザーには、当会役員の企業経営者や企業人事経験者のほかに、精神科医や職業リハビリテーションに関する学識経験者、社会保険労務士などの専門職が名を連ねています。アドバイザーチームへの相談ごとについては、事務局までお問合せください。

↓詳しくはコチラ



<https://www.spis.jp/>

### 2. 精神・発達障害などで働きづらさを抱える方の就労や雇用を促進する広報・啓発活動



#### ● 公益財団法人 JKA の公益事業振興補助事業

vfoster では、公益財団法人 JKA の公益事業振興補助事業の採択を受け、精神・発達障害などで働きづらさを抱える方の就労支援や雇用マネジメントのノウハウを啓発する活動を行っています。クラウド型日報システム「SPIS」は、そのノウハウを学ぶための実践ツールとしても活用されています。

#### ● その他 啓発セミナーの開催や啓発資料の監修・編纂など

例：「精神障がい者と家族のための市民公開講座」※の共催  
「みんなで理解しよう 合理的配慮 精神・発達障がい者と一緒に働く」  
ハンドブックの監修

※ この市民公開講座は、当会と認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構（COMHBO・コンボ）、公益社団法人全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）、一般社団法人日本うつ病センター、大塚製薬株式会社の共催により開催されています。



### 3. 精神障害や発達障害のある方の就労や雇用を促進する関係者の連携交流事業

#### ● vfoster サロン

「サロン」と銘打ったこの活動は、数ヶ月に一度、東京と大阪で関係者が集まり、リラックスした雰囲気の中で、就労や生活の場で起きていることを情報交換できる場です。企業経営者や人事・労務担当者、支援機関、行政機関、医療機関、弁護士、社労士、研究者など参加者が多岐に渡ることで、複合的で最新の知識を得られるのが、vfoster サロンの特徴です。